

いろいろ 大百科



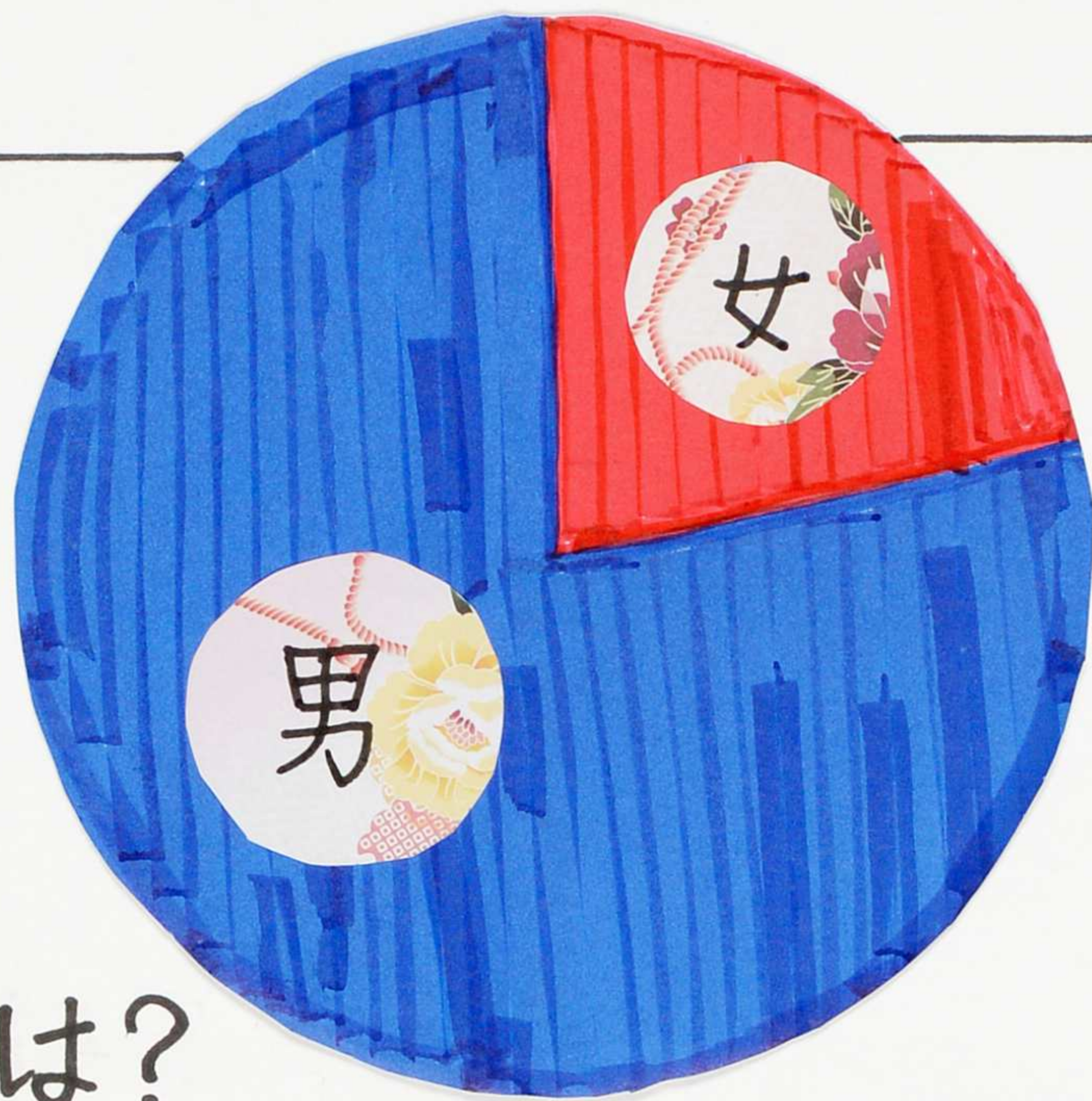
百人一首ってなに？

平安時代からかまくら時代に活やくした藤原定家がえらんだ百の歌です。
百人の歌を一首ずつ集めたので百人一首といわれています。



79人

内訳： 天皇 7人
親王 1人
公ぎょう 28人
貴族 28人
僧侶 12人
(不明 3人)

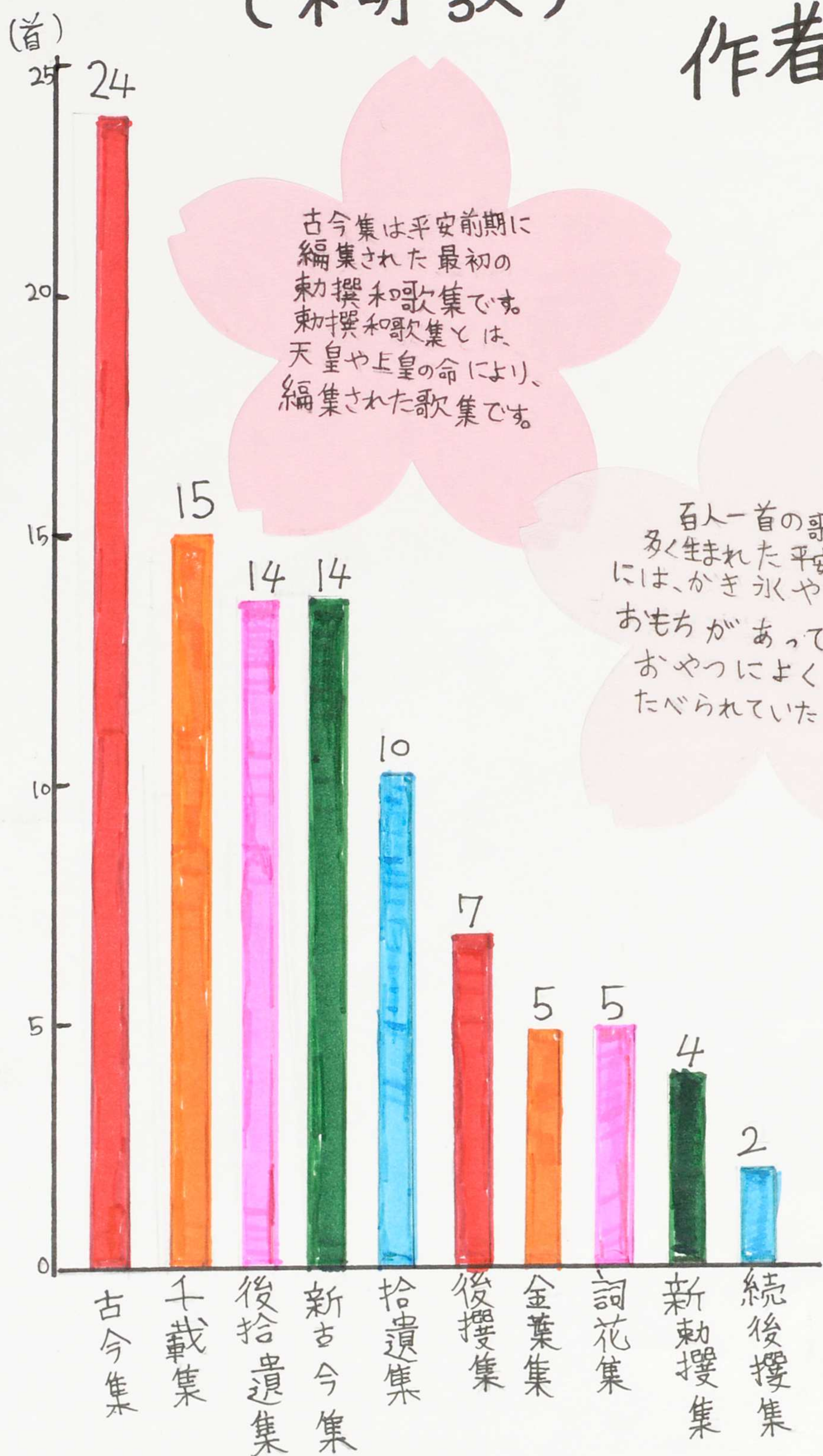


21人

内訳： 天皇 1人
内親王 1人
女房 17人
公ぎょうの母 2人

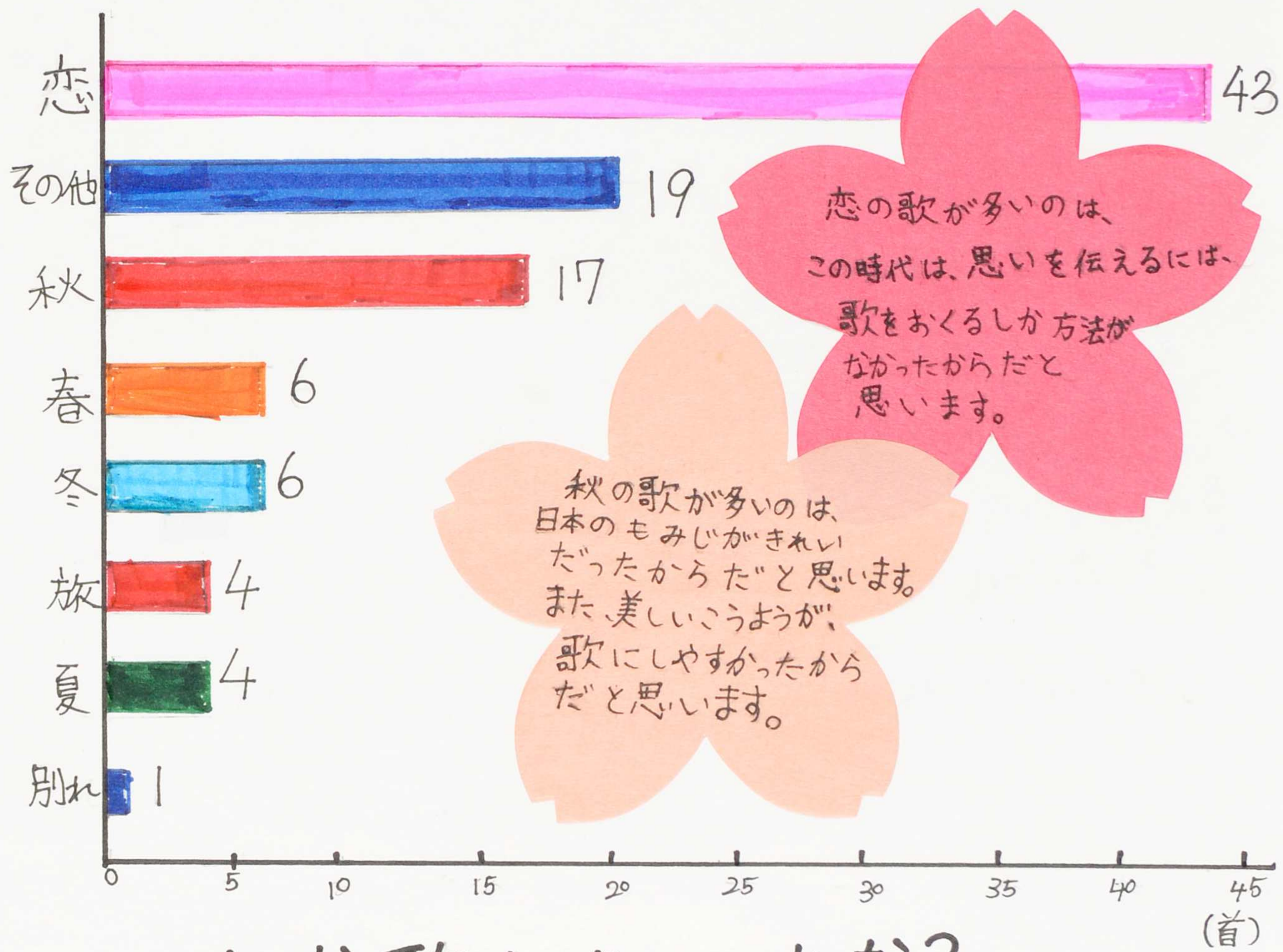
作者は？

げんじ物語やまくらの草子で有名な
むらさき式部や清少納言もえらばれて
います。



古今集は平安前期に
編集された最初の
勅撰和歌集でも
勅撰和歌集とは
天皇や上皇の命により、
編集された歌集でも

百人一首の歌が
多く生まれた平安時代
には、かきゆくやあげ菓子や、
おもちがあって、
おやつによく
たべられていたそうじゃ



恋の歌が多いのは、
この時代は、思いを伝えるには、
歌をおくるしか方法が
なかったからだと思
います。

秋の歌が多いのは、
日本のもみじがきれい
だったからだと思
います。また、美
しいこうようが、
歌にしやすかった
からだと思います。

どんな歌が多いのかな？

どの歌集からえらばれたのかな？

(参考) 百人一首 おけいこ帖
(朝日学生新聞社)

最初の
文字で多いのは？
上の句では、「あ」で16枚。
下の句では、「む」で1枚。

詠んだ人で
一番長い名前は？
法小生 入道前 関白太政
大臣
(12文字)

詠んだ人で
一番短い名前は？
蟬丸 相模 右近、
伊勢 菅家の
5人。
ひらがなだとひせ

いろいろ ランキング